

宮川校区 社協だより

令和2年2月28日 第25号
編集 宮川校区社会福祉協議会

第7回セーフコミュニティ推進フォーラムに参加して

宮川校区社会福祉協議会会长 丸山十次

令和2年1月20日に鹿児島市民文化ホールで開催されたセーフコミュニティ推進フォーラムに参加した。市民が誰でも安心安全に過ごせるまちづくりを目指した取り組みについて、鹿児島市にある様々な関係機関・団体が参加して毎年開催し、その成果について話し合い、課題を明らかにし、その解決に向けた取り組みについての活動を推進していくためのフォーラムである。

宮川校区には、校区コミュニティ協議会・校区自治会連絡協議会・宮川消防分団・自主防災組織・自主防犯パトロール隊・地域安全モニター・スクールガード等その他の組織や団体がありそれが活動している。

セーフコミュニティの対象とする課題は、「子供の安全・高齢者の安全・交通安全・学校の安全・DV防止・防災・災害対策・自殺予防」等である。

これらの課題の取り組みについて、地域住民が共通理解を図り、解決に向けて、組織的、計画的、継続的に活動を推進していくことが大切だということ。

宮川校区における取り組みについての現状は、それぞれの組織や団体が活発に活動している部分が多いように思う。これは好ましく前進している現状ではないかと思う。宮川校区社会福祉協議会としても、地域におけるひとつの組織としての福祉活動を、安心・安全に配慮して、出来る事を組織的・計画的・継続的に取り組んでいきたいと思う。

令和元年度宮川校区社会福祉協議会 活動報告

宮川校区社会福祉協議会の主な活動	宮川校区社会福祉協議会で参加協力の行事
福祉委員会の開催 年12回	お達者クラブふれあい会食 年24回
歩こう会 年1回	子育てサロン 年10回
福祉バス利用研修旅行 年2回	子どもを育てる会事業運営に参加
介護講習会 年1回	環境美化奉仕活動に参加
社協だよりの発行 年2回	谷山健康まつりに参加
共同募金 年1回	宮川小5年生の米つくりに参加
研修会への参加	スクールガードに参加
高齢者の見守り活動	校区文化祭に参加

県歴史資料センター黎明館・近代文学館メルヘン館へ研修旅行

宮川校区社会福祉協議会 副会長 萩原千津子

宮川校区社協の恒例行事、福祉バスを利用しての日帰り研修旅行。

みやかわ北部・宮川南部・宮川ゆうゆう3地区のお達者クラブの皆さんとボランティア、総勢35名で、1月31日（金）に楽しく、無事に研修旅行を終えることが出来ました。

近くにありながら中々訪れる機会の少ない2つの施設に行ってきました。

黎明館は、あいにく当日は企画展・特別展示はありませんでしたが、県書道展があり、常設展と合わせてゆっくりと見学できました。

近代文学館は鹿児島ゆかりの作家たちを紹介したコーナーがあり、改めて県出身の作家たちの層の厚さを感じました。

メルヘン館は可愛らしく、子どもたちが楽しめるように作られています。

「次は是非、孫を連れて来よう～」と言う声を多く聞きました。

昼食は黎明館の中にある‘城山シーズニング’でランチバイキングです。

天氣にも恵まれ、楽しい一日旅行が出来ました。

宮川校区社会福祉協議会の歴史

宮川校区社協だより 第1号より抜粋

「宮川校区社会福祉協議会は平成7年7月15日に誕生しました。

校区内の様々な福祉課題を解決するため、話し合い実践する組織であり、宮川校区の方々の協力と助け合いのもとに地域福祉活動に取り組むことを目的とします。…中略

宮川校区という地域の個性に即した創意と工夫により、地域に密着した福祉ネットワークを充実し、楽しく励まし合いの輪を広げていきたいものです」とあります。

令和3年には発足30年になります。先輩方の思いを繋いでいき、住みたいまちNo.1と言われるくらいの気持ちで社協活動に取り組んでまいります。

